

「安全・安心なまち」を目指して つなぎろっぽうパトロール隊を結成！

→パトロール活動は、青色の回転灯を付けたパトカー・通称「青パト」で実施します。



12月4日、B&G体育館前で、つなぎろっぽうパトロール隊（隊長・西平弘美さん）の発足式が実施されました。これは、住民の防犯意識の高揚や各種犯罪の防止など安全・安心なまちづくりを進めるために結成されたもので、駐在所連絡協議会会員と少年補導員を中心に組織された28名の隊員で構成。具体的な活動としては、各種啓発活動や定期的なパトロール活動を行うこととしています。また、同日、水俣警察署との協力体制を整備するため、「安全安心な津奈木町の実現に向けた「津奈木町・水俣警察署連絡会議」が開かれました。

津奈木保育園で合同防火もちつき大会が開かれました！



12月12日、津奈木保育園で、合同防火もちつき大会が開かれました。これは、防火防災に対する意識啓発や幼年消防クラブ員の健全育成等を目的として今年初めて行われたものです。当日は、幼年消防クラブ員である園児とその保護者をはじめ、一人暮らしのお年寄りや消防署員など約130人が参加し、45キロ分のおもちがつきあげられました。これからは空気が乾燥して火災がおきやすい季節です。火の元の点検などを十分に行い、本町から1件の火災も出さないようにしましょう！

特定保健指導を受けましょう！

平成20年11月の健診の結果、特定保健指導の対象者として通知する方は、生活習慣病などの発症リスクが高い方で、現在の状態を改善せず、将来、生活習慣病を発症し重症化した場合、虚血性心疾患や脳卒中、腎不全など重大な病気の発症リスクが非常に高くなる方々です。

本年度から各保険者によって始まった特定保健指導は、このような生活習慣病の発症リスクが高い方々に対し、専門家により「ひとりひとりにあった生活習慣病改善策」を行っていくもので、本町国民健康保険においても、1月から対象者に対し実施していきます。

特定保健指導については、健診で指摘があっても「今は自覚症状がないからまだいい」「自分は大丈夫」というような方もおられるかと思いますが、生活習慣病の一番怖いところは「進行するまでに自覚症状が無い」「一度発症すると完治が難しい」というところです。今はピンとこないかも知れませんが、このままの状態が続くと、ほぼ確実に生活習慣病を発症し、最悪の場合、重症化し重大な病気に進行します。

津奈木町国民健康保険では、特定保健指導を無料で実施します。対象者として通知された方々は必ず特定保健指導を受けましょう！

まだ、健診結果を役場に取りにきておられない方は、早めに取りにこられ、特定保健指導の対象者であった場合、申込みをしましょう。

問い合わせ先

住民課福祉班 ☎ 78-3111 (118)、住民課保険班 ☎ 78-3111 (119)